

## 目標設定の時期を

4月になりうらかな日差しとともに、春風が心地よい季節となりました。令和3年度が始まりました。

児童・生徒のみなさん、ご入学・ご進級おめでとうございます。今年の桜は例年より早く咲き始め、関東では3月25日には満開となりました。今は満開のときよりは花も少なくなりましたが、児童・生徒の入学、進級をお祝いしてくれているようです。

つばさ教室に通っていた小学6年生と中学3年生も立派に卒業し、全員それぞれの進学先で、入学式を迎えました。新しい出会いを良い契機として、一日一日を大切にしながら通い続けてくれることを願っています。また、進級した児童・生徒にとっても、新学期は一步前に踏み出す絶好の機会です。気持ちを切り替え、新たに生活習慣の見直しを図り、学習状況の改善に努めてほしいものです。一人ひとりがしっかりした生活・学習の目標を設定し、それに向けて努力を積み重ね、充実した一年間を過ごせるよう期待しています。



## 心に残った年度末の行事

中学3年生の卒業を前に、思い出の交流行事として、3月9日(火)に「校外学習」を実施しました。徒歩で赤坂氷川神社と、国立新美術館方面と、フジフィルムスクエアに行きました。この日参加した児童・生徒は4名でした。子どもたちの感想を掲載します。

「氷川神社では、都会の真ん中にこんなに静かな場所があって神聖に感じました。」「貸し切りの美術館は広くて、ひとつひとつゆっくり見られて、うれしかったです。」「大きな楽天パンダのぬいぐるみが真ん中にかざってあってびっくりしました。」などでした。

また、3月11日(木)には、つばさ教室でいっしょに過ごした友達の卒業を皆で祝うことを目的として、「卒業生を送る会」を実施しました。午前の制作活動では栗田章江先生(Close To My Heart Japan 公認メイカー)を講師に招き、スクラップブッキングを作りました。午後の部では、松川和子先生(学校図書館支援アドバイザー)を講師に招き、「津波」という絵本の朗読をしていただき3.11のことを考えたり指導員全員のハンドベル演奏を鑑賞したりしました。そのほか、卒業生に記念のメッセージカードの色紙を贈り、別れを惜しみつつも和やかな雰囲気の中、楽しく過ごすことができました。子どもたちの感想をいくつか掲載します

「スクラップブッキングはグラデーションにしてかくのが楽しかったです。犬の写真を貼ろうと思います。」「先生が歌ってくれた『少年時代』の映画を見てみたいと思いました。」「先生方のハンドベルの演奏がとてもきれいで、好きな曲だったのでうれしかったです。」などでした。思い出に残してほしいものです。

# 進級の皆さんへ

4月から在校生も進級して新しいスタートを切りました。それぞれの目標に向かって力を発揮してほしいと思っています。進級は、皆さんにとって一つの節目であり、節目の時にこそ、皆さんが大きく成長するきっかけをつかむことができます。その際、目標やめあてを意識して生活することが、その後の皆さんの成長に大きくつながることでしょう。では、どのような思いをもって過ごせばよいのでしょうか。

まずは、願いや夢をもつことです。次に、願いを実現させるための目標(取組)を定めてください。「自分から挨拶をする」「前の日に必ず持ち物の確認をする」等、具体的な目標にすることが大切です。目標が決まったら、後は、実行することです。皆さんの頑張る姿や優しい行動をいつも期待しています。

## 〔保護者の皆様へ〕

つばさ教室と家庭は、かけがえのない大切なお子さんが明日への希望や願いをもって、それぞれの花を咲かせられるように手を取り合っていく必要があります。

さて、昨年度は、つばさ教室に通う児童・生徒の保護者の皆様のご協力ありがとうございました。今年度も学校への復帰に向けて、指導員・相談員一同、支援してまいりますので、引き続きご家庭のご協力をお願いいたします。つばさ教室では「知・徳・体」の教育のバランスを常に考え、地道な日々の教育活動を大切にしていきます。子どもたちが「つばさでの生活が楽しい」「勉強するのが楽しくなった」「学校に戻れそうだ」という思いがもてるようになることを更に目指していきます。

## ==== 4月の予定 ====

<b>体育活動</b>	4月8日(木)、13日(火)、15日(木)、20日(火)、22日(木)、27日(火) 今年度もアクティビティルームで卓球を中心に行います。・・・14:00～15:00
<b>外国語活動</b>	4月14日(水)、4月21日(水)、4月28日(水) 今年度も外国人講師を招いて、英語に親しむ活動をします。・・・13:00～14:00
<b>区学力調査</b>	4月22日(木)小学2年生～小学6年生、23日(金)小学4年生～中学3年生。